

## 応用地質ニュースリリース

各 位

応用地質株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：成田 賢 以下、応用地質）は、マレーシアおよびシンガポール共和国の公的機関に協賛して、技術セミナーを開催致しましたのでお知らせいたします。

応用地質は、東南アジアの新興国を対象とした地盤調査事業とジオコンサルティング事業を積極的に展開するための準備として、現地でのマーケティング活動と企業 PR 活動を行っています。この度、これらの活動の一環として、マレーシアとシンガポール共和国でジオテクニカル分野への物理探査の適用とトンネルメンテナンスおよび斜面防災に関する技術セミナーを開催致しました。これらの技術セミナーは、いずれも政府関係機関および学会等が主催したのですが、応用地質がすべての講演の講師を務めるなどして協賛しています。

マレーシアの技術セミナーは、マレーシア公共事業庁の主催で7月 20 日にクアラルンプール市内で開催され、応用地質とマレーシア工業開発庁およびマレーシアの民間企業4社が協賛しました。

シンガポール共和国の技術セミナーは、シンガポール地盤工学会とシンガポール国立大学の主催で7月 22 日にシンガポール国立大学で開催され、応用地質と民間企業3社が協賛しました。

応用地質では、両国のセミナーに代表取締役副社長の岩崎恒明をはじめとする5名のグループ企業を含む職員が参加しました。

技術セミナーでは、日本国内で実施している地盤調査に用いる先進的な物理探査技術と、トンネルの維持管理と斜面防災などに関する技術を紹介し、出席者との質疑応答や意見交換を通して社会資本整備事業における建設分野ならびに地盤工学分野にかかわる課題を互いに認識することができました。また、セミナー会場内の敷地では、応用地質が開発した物理探査（表面波探査）の実演も行いました（セミナープログラムは、別紙参照）。

両セミナーともに、政府関係者、大学などの研究者、民間企業の技術者が多数出席し、当社の地盤工学分野に関する技術を理解して頂くとともに、強い関心を持って頂くことができたと考えております。

現在、東南アジアでは、急速な社会資本整備が行われ、トンネル、ダム、大規模地下構造物などの長大な構造物の建設が計画されています。要求される技術サービスの領域や質は国や地域で異なりますが、応用地質グループが保有する技術やノウハウによって、これらの新興国での地盤調査事業およびコンサルティング事業の展開が可能と考えております。

今後、応用地質は日本国内で蓄積した社会資本整備関連事業に関する経験と知見を活かすことで、東南アジアの新興国への事業展開を積極的に進めて参ります。

本リリースに関するお問い合わせは、社長室までお願い致します。

応用地質(株) 社長室長 川地真人

TEL 03-3234-0811

以 上

## 【マレーシアの技術セミナー】

### 1. セミナー概要

(1) タイトル :

Geophysical exploration methods for site investigation

- Tunnel Maintenance & Slope Management

地盤調査のための物理探査

ートンネルメンテナンスと斜面管理ー

(2) 主催者 :

Public Works Department MALAYSIA Road Engineering & Geotechnical Branch

マレーシア公共事業庁 道路地質技術局

(3) 講演内容

- 日本における地盤調査のための物理探査技術の概要
- 日本で地質調査に適用される最新の物理探査技術といくつかの事例
- 日本におけるトンネル点検とメンテナンス技術
- 日本における斜面防災技術

(4) 開催場所

クアラルンプール市内の Putra World Trade Center(プトラワールドトレードセンター)

### 2. プログラム

<午前部> 議長 : Ir.Hjh.Aishah.Othman

10.00am～ 日本における現地調査のための物理探査技術の概要・・・林宏一(応用地質株)

10.30am～ 休憩

10.45am～ 日本で地質調査に適用される最新の物理探査技術といくつかの事例・・・林宏一(応用地質株)

(12.45pm～ 昼食・物理探査の実演)

<午後部> 議長 : Ir.Dr.Mohamad Nor bin Omar

2.15pm～ 日本におけるトンネル点検とメンテナンス技術・・・中村一樹(応用地質株)

3.15pm～ 日本における斜面防災技術・・・高橋政一 (OYO インターナショナル株)

4.15pm～ 質疑応答

4.30pm 閉会

## 【シンガポールの技術セミナー】

### 1. セミナー概要

(1) タイトル：

Geotechnical Seminar

地盤工学セミナー

New Geotechnical Approach to Site Investigation - Underground and Tunnel

地盤調査への新たなアプローチ - 地盤とトンネルを対象として -

(2) 主催者：

Geotechnical Society of Singapore(GeoSS): シンガポール地盤工学会

National University of Singapore(NUS):シンガポール国立大学

(3) 講演内容

- トンネルの維持管理－日本におけるトンネルの点検と改修
- 日本における地盤調査のための物理探査技術の概要
- 日本で地質調査に適用される最新の物理探査技術といくつかの事例

(4) 開催場所

シンガポール国立大学

### 2. プログラム

<午前部>

9.00am～ トンネルの維持管理－日本におけるトンネルの点検と改修・・・中村一樹(応用地質株)

10.00am～ 事例紹介

10.45am～ 休憩

11.00am～ 日本における地盤調査のための物理探査技術の概要・・・林宏一(応用地質株)

11.30am～ 日本で地質調査に適用される最新の物理探査技術といくつかの事例

(12.00pm～ 昼食)

<午後部>

1.00pm～ 日本の地質調査で用いられている物理探査技術の事例・・・林宏一(応用地質株)

- ・空港の埋立て管理への表面波探査の適用
- ・弾性波探査と電気探査を用いた堤防の安全性評価
- ・弾性波を用いたトンネルの切羽前方探査
- ・表面波探査を用いた支持層深度の把握
- ・表面波探査を用いた地盤改良効果の判定事例 など

3.00pm～ 質疑応答 休憩

3.30pm～ 表面波探査の現地実演